

次世代育成支援のために

仕事と育児の両立応援団

「ファミリーフレンドリー企業」を紹介しします

次世代育成支援のためには、職業生活と家庭生活との両立の推進が重要です。
 菊池市の自動車部品などのメーカー「九州ティ・エス株式会社（菊池市赤星1890・代表取締役社長松永隆身）」は、育児休業制度を、国の施行以前から実施し、平成16年度ファミリー・フレンドリー企業（※1）として熊本労働局長賞を受賞しています。
 今回は、その先進的な取り組みを管理部総務課主任の田川裕子さんに伺いました。



九州ティ・エス（株）管理部総務課主任の田川裕子さん

Q 育児休業制度を実施する以前の状況は？

A せっかく復帰しても両立が難しく辞めていく人や、働き続けてきた人にとっても、かなり厳しい状況があったと思います。

Q 育児休業取得の定着のための取り組みは？

A 全従業員が子どもを持つても仕事を続けるのが当然という意識を持つように工夫し、公的機関の指導を受けたり、助成金を利用したりして、先駆的取り組みを行えるようにしました。

Q 従業員の意識が向上できる工夫とは？

A 休業前から様々な相談に

じる体制をつくりました。また、休業中にプログラミング講習として、直接業務に關係しない会社の広報などの情報を提供しました。

さらに、月に一回程度、会社への来訪を促し、会社から気持ちに離れてしまわないよう

上司や同僚が子どもの顔を見ることで、子育て中の従業員への思いやりも育まれます。会社のイベントにも子ども連れで参加してもらっています。

Q 会社側のメリットは？

A 優秀な人材の確保と、女性従業員の働く意欲の向上です。また、企業イメージも向上し、求人活動に関しても良い効果

Q 育児休業制度の定着のメリットは？

A 出産前後で、仕事への責任感や働き方が変わりました。他の従業員にもそのことが伝わり、職場全体の雰囲気が変わりました。

Q 今後、行政や社会全体に必要なことは？

A 菊池市には、病後児保育がないので設置が必要です。育児の負担が女性にかかる傾向があるため、男女共同参画社会の実現に向けた意識の変革が必要です。企業同志で情報交換などの交流の場があれば良いですね。

※1 仕事と育児・介護とが両立できるような様々な制度を持ち、多様で柔軟な働き方を選択できるような取り組みを行っている企業。

問い合わせ先 福祉課子育て支援係

自然に親しむ少年のつどい「こどもの日フェスティバル」参加者募集

参加者を決定します。
 内容 竹食器づくり、ナイトゲーム、ボート体験、野外炊飯、座禅体験、創作活動、フライングディスクゴルフ
 参加費 一人5,000円
 申し込み 4月16日（日）から4月23日（日）までの午前8時30分から午後5時の間に直接電話で申し込んでください。
 問い合わせ・申し込み先 菊池少年自然の家
 ☎(27) 0066

2006年度熊本県手話奉仕員養成講座 合志会場の受講生募集

聴覚障害者の社会参加と自立を促す手話奉仕員を養成することを目的に講座を開催します。
 手話奉仕員は、手話通訳者を目指す第一のステップです。
 とき 入門課程 4月19日（水）から8月2日（水）の毎週水曜日、午後7時から午後9時まで
 基礎課程 9月6日（水）から平成19年3月21日（水）の毎週水曜日、午後7時から午後9時まで
 ※基礎課程は、入門課程修了者に限ります。途中受講は受け付けません。
 ところ 合志市総合センター「ヴィーブル」
 対象者 手話奉仕員または手話通訳者になって、社会福祉活動をする人
 定員 40人
 申し込み方法 開催当日に会場で申し込んでください。ただし、定員になり次第締め切ります。
 受講料 無料 ※ただし、テキスト代などの受講者自己負担約3,000円程度が必要です。
 問い合わせ先 財団法人 熊本県ろう者福祉協会
 ☎096(383)5587 / FAX096(384)5937

人権同和教育シリーズ⑪ 人権学習から学んだこと

平成17年度 菊池南中学校卒 春木 満

小学校の時から部落差別について学習してきました。最初は、差別という意味は分かっていたけど、部落差別の意味は、あまりよく分かりませんでした。でも、小学校の時から中学校1年、2年と学年が上がっていくにつれて、部落差別がどんな差別なのか、次第に分かるようになってきました。

小学校の時に、「殿様の悪だくみ」を勉強しました。殿様が農民や町人とは別の身分とした人々をつくり出すことによって、農民や町人の人たちは、あの人たちよりもまだましであると思

い込ませて、一揆などを防ぐとしたという内容でした。中学校2年生で学習した「解放令」で、そのような身分制度は廃止になったのに、今も部落差別が残っているのは、とてもおかしいと思います。差別をつくった殿様がいなくても、「解放令」で身分制度が廃止になっ

菊池市奨学資金貸付の申請を受け付けます

菊池市奨学資金貸付の申請を次のとおり受け付けます。

- 受付期間 4月3日（月）～4月28日（金）
- 対象者
 - ・菊池市内に1年以上在住している人または1年以上在住している人の子ども（合併前の菊池市、七城町、旭志村、泗水町に在住していた期間を含みます）
 - ・高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院または各種専修学校に在学している人
 - ・経済的理由で就学困難な人



- 提出書類
 - ・日本学生支援機構その他奨学金の支給または貸付けを受けていない人
 - ・奨学資金貸付申請書
 - ※申請書は教育総務課および各分室教育課に準備しています。
 - ・住民票（世帯全員が記載されているもの）
 - ・世帯全員の所得証明書
 - ・在学証明書または合格通知書
- 貸付額（月額）
 - ・公立高校（高専含む）18,000円
 - ・私立高校 30,000円
 - ・各種専修学校 53,000円
 - ・国立（短期）大学 44,000円
 - ・私立（短期）大学 53,000円
- 決定方法
 - 菊池市奨学資金奨学生選考委員会での審議のうえ、決定します。
 - ※決定通知は5月末日予定。
 - 問い合わせ・申し込み先 教育総務課または各分室教育課（各総合支所内）

菊池市議会議員一般選挙

菊池市選挙管理委員会は、平成18年5月31日任期満了による菊池市議会議員の一般選挙の期日を次のとおり決定しました。

- 投票日 5月21日（日）
- 投票時間 午前7時～午後8時
- 告示日 5月14日（日）
- 立候補受付時間 午前8時30分～午後5時

菊池市議会議員一般選挙 立候補予定者届出事務説明会

立候補する場合は、公職選挙法などに規定された各種の届出書類が必要です。また、選挙の際は選挙運動の収支報告などが必要となってきます。これらについての立候補予定者の届出事務説明会を次のとおり行いますので、関係者の皆さんは、出席されるようにお願いします。
 とき 4月27日（木）午後1時30分
 ところ 菊池市文化会館小ホール
 参加対象者 立候補予定者、総括主宰予定者、出納責任予定者

問い合わせ先 選挙管理委員会